

東京都水道局「東京水道～企業の森(ネーミングライツ)」の協定を締結



協定調印式の様子（左：当社 秋山社長 右：東京都 浜水道局長）

当社は、東京都水道局が進める「みんなでつくる水源の森実施計画」に賛同し、「東京水道～企業の森(ネーミングライツ)」の協定を締結しました。

東京都水道局では、多摩川上流域の森林が抱える、喫緊の課題に対応するため、「民有林の積極的購入」と「多様な主体と連携した森づくり」の具体的な取組を示した、「みんなでつくる水源の森実施計画」を策定し、当該計画に基づき企業や団体等と連携した水源の森づくりを進めています。「企業の森」は参画企業と協定を締結したうえで、水道水源林の一部の森林にネーミングライツを設定し、企業と水道局が協働して森づくりを行う取組です。

本協定にてネーミングライツを設定した水道水源林の一部の森林（約2ha）で、森林保全作業体験などを通じて、森づくり活動を行ってまいります。

今後も当社は環境との調和が社会の一員たる企業の重要な責務であることを認識し、企業活動と地球環境の調和を目指し、事業活動にかかわる環境関連法規や環境上の規範を遵守することはもとより、省エネ機器の導入や環境保護の啓蒙活動など、環境に配慮したトラックターミナルの整備をすすめるとともに、社会や地域の環境保全活動にも積極的に取り組んでまいります。

以上